



vol. 30

2013年7月発行

編集・発行

君津中央病院

☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



写真提供：津田 一男様(富津市在住)

理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-2号
審査体制区分4(ver. 5.0)
2009. 8. 23～2014. 8. 22

日本医療機能評価機構とは、市民が
適切で質の高い医療を安心して享受
できるよう、医療機関の機能を学術
的観点から評価する第三者機関です

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

表紙《病院の風景》……………	1	血液浄化療法センター開所後、2年を経過して……	6
目 医務局 消化器内科の紹介……………	2	附属看護学校〔入学式〕〔オープンキャンパス案内〕	
病気のおはなし「喘息」について……………	3	コラム 臨床栄養科のおすすめレシピ……………	7
次 医療技術局 歯科衛生科の紹介……………	4	大佐和分院〔フィルムレス化実施1年を経過して〕…	8
看護局 8階東病棟の紹介……………	5		

医務局 消化器内科の紹介

診療科概要

君津中央病院消化器内科は、地域の消化器疾患診療の基幹診療病院としての自負をもって主に消化器救急診療とがん診療に携わるとともに、消化器内科医を目指す人材の育成にも力を注いでいます。がん診療に関しては、当院が地域がん診療拠点病院に指定されていることもあり、消化器癌の診断・治療に於いて高いレベルの医療を提供できるように心がけています。若手医師の人材育成に関しては、日本消化器病学会・日本肝臓学会・日本消化器内視鏡学会・日本超音波学会の指導施設の指定を受けています。今年度消化器内科の診療にあたっている常勤医は13名で、その他若干名当科に研修にきている医師も診療に携わっています。

診療内容

消化器疾患の救急医療からがん診療まで幅広く診療にあたっています。救急医療で診療機会の多い疾患は消化管出血・胆道感染症・腸閉塞です。がん診療に関しては肝癌・胃癌・大腸癌・膵癌の診療機会が多く、放射線科との連携で食道癌の化学放射線療法も行っています。肝癌においては、ラジオ波焼灼療法などの局所療法その他 TACE¹⁾ や動注化学療法といったカテーテル治療、分子標的薬治療も当科で担います。上下部消化管の ESD²⁾ などの内視鏡治療や ERCP³⁾ 関連内視鏡処置の頻度は多く、最近は EUS⁴⁾・消化管ステントの件数増加が目立っています。小腸内視鏡下の処置も積極的に導入しています。また進行消化器癌化学療法にも積極的に関わっており、conversion therapy⁵⁾ の一翼を担っています。

一般診療の中では慢性肝疾患や胆膵疾患の診療頻度が高く、内視鏡検査や治療も数多くこなしています。最近の診療実績はホームページ掲載の通りで、地域における診療拠点

としてのウェイトはますます高くなってきていると考えています。

若手医師教育

地域の基幹病院であり、若手医師の人材育成を積極的に行ってゆく必要があります。日本消化器病学会・日本肝臓学会・日本消化器内視鏡学会・日本超音波学会の指導施設であり、多くの経験を積んだよい消化器内科医を育てられるように後期研修医制度の整備を行っています。千葉大学消化器・腎臓内科学教室や千葉県がんセンター消化器内科と人事交流も行っています。

現在のスタッフや実績に関しては、君津中央病院ホームページを毎年更新しておりますのでそちらをご覧ください。7年前の『広報誌クローバー 第3号』と見比べて頂ければ私たち消化器内科の進歩を垣間見て頂けることと思います。

(消化器内科 畦元 亮作)

注釈

¹⁾TACE … 肝動脈化学塞栓療法

²⁾ESD … 内視鏡的粘膜下層剥離術

³⁾ERCP … 内視鏡的逆行性胆道膵管造影

⁴⁾EUS … 超音波内視鏡

⁵⁾conversion therapy

… 転移した肝臓癌で切除不可能なものが、化学療法の効果により切除可能になること。

病気のおはなし 「喘息」について

15才以下の小児では気管支喘息
(以下喘息)の治療方針が2005年
大きく変わりました。

君津中央病院小児科に与えた影響
について書きたいと思います。



小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2005
(日本小児アレルギー学会作成)が2005年11月
に発表されました。治療の中心であったテオ
フィリンが治療の主要な部分を吸入ステロイ
ドにゆずりました。テオフィリンは吸入ステ
ロイド無効の場合の追加使用となりました。
テオフィリンという薬は、お茶の成分でもあ
るキサンチン誘導体です。喘息は気管支がさ
まざまな理由により狭くなってしまう病気で
すがテオフィリンは狭くなった気管支を広げ
ることができます。テオフィリンは中毒症状
が出る濃度と有効血中濃度が近く、中毒症状
(嘔吐、不眠、興奮)にも個人差があり発熱時に
血中濃度があがりやすいという細かい配慮が
必要な薬です。

喘息発作時には、テオフィリンをいつも飲ん
でいるかいないかを確認してから、テオフィ
リンを点滴する。その上でステロイドの注射薬
を使い、定期的にβ刺激剤の吸入をすること
が標準の治療でした。ガイドラインが改定され
てからテオフィリンを入院時に使用する頻度は
減少していきました。

ステロイドの作用は、炎症をおさめること
がその本態です。吸入ステロイドの効果は劇
的で、20回以上入院していた喘息の女の子が
全く入院しなくなった例を経験しました。吸入
ステロイドは喘息発作時には十分に吸入する
事ができなくなるので、中発作外来受診時の
ステロイドの内服がより一般的になりました。

ガイドラインが改定されて半年ほどたって
から、「君津中央病院の小児科はまだテオフィ
リンを処方しているの？私の医院ではとっく
に処方をやめたよ」日曜日・祝日の夜間小児
救急外来を手伝ってくださっている何人もの
先生方から改善の要望をいただきました。要望
を受けて、テオフィリンからステロイドへの
切り替えはさらに進みました。現在まだテオ
フィリンを使用している小児が少数いるのは
事実です。いずれも重症化せず、きちんと薬
を飲んでくれる方ばかりですが、今後十分に
説明し納得の上でテオフィリンから吸入ステ
ロイドに変更していく予定です。

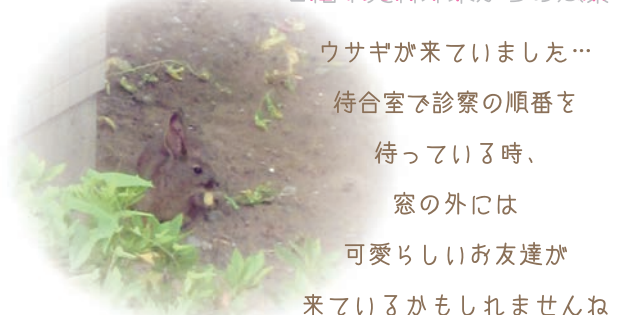
喘息の小児が入院すると薬剤科に吸入指導
をしていただき、どの動作が苦手かを観察し
たり、その子にあった吸入補助具を探してい
ただいています。

吸入ステロイドが治療の中心となることで
多職種の連携がこれまで以上に進みました。
入院患者の重症度がさがっているのは吸入
ステロイドの導入によるところが多いです。
人工呼吸器が必要な喘息患者は特に減少して
います。

吸入ステロイドの導入により、喘息の方の
生活の質は上がり、安全の面からも良い医療
が出来るようになりました。

(小児科 諏訪部 信一)

～2階小児科外来からの風景～



ウサギが来ていました…

待合室で診察の順番を

待っている時、

窓の外には

可愛らしいお友達が

来ているかもしれませんね

医療技術局 歯科衛生科の紹介

当科は、歯科衛生士8名で構成され、外来25（歯科・歯科口腔外科）において、歯科医師4名・看護助手1名・クラーク1名と共に勤務しています。病院内歯科という特性上、薬を服用されている方や持病をお持ちの患者さまのむし歯や歯周病の治療、入れ歯の作製・調整などの一般歯科治療、親知らずの抜歯や腫瘍の摘出、骨折などの歯科口腔外科としての口腔外科処置の歯科診療補助が当科歯科衛生士の主な業務です。



近年、世間では私たち歯科衛生士の専門分野である専門的口腔ケアが注目されつつあります。一般的に行われている口腔ケア（歯みがきなど）とは異なり、歯科衛生士が専門的知識を用いて行うケアを専門的口腔ケアといいます。手術の前後や癌治療であるがん化学療法・放射線治療時の口腔ケアに対し、専門的口腔ケアの依頼が当院でも院内外から増えてきています。専門的口腔ケアを行うと、全身的には手術後の誤嚥性肺炎や血流感染の予防、口腔内としては手術創（口腔・咽頭の手術等）の感染予防や各種口内炎・二次感染の予防に効果があります。



当科では、全身状態や服薬状況、現在の原疾患への治療内容など他科や放射線治療室（リニアック）、がん化学療法室と情報を共有し、原疾患に対する治療が口腔内トラブルにより中断されないことがないように、患者さまに口腔ケアの方法や痛みに対する対処法など、また歯科衛生士による専門的口腔ケアを実際に行っています。



専門的口腔ケアの需要は、地域においても高いため、今秋に研修会を開催し、今以上に院内と地域開業歯科医の方々との連携を図り、患者さまの口腔状態が少しでも改善出来るよう、また原疾患の治療がスムーズに行えるよう努めていきたいと考えております。



歯科医院は『痛い！怖い！不安！』というイメージを持たれがちです。そのような恐怖心や不安感を、私たち歯科衛生士が患者さまと歯科医師との間で仲介役となり、『やさしさ・笑顔』で少しでも少なく出来ればと思います。ながら日々努めております。

（歯科衛生科 西濱 彩乃）



看護局 8階東病棟の紹介

**8階東病棟は、
脳神経外科、耳鼻咽喉科の混合病棟です。**

私達は、突然の発症で入院・手術をされる患者様やご家族に寄り添い、患者様一人ひとりに合った最善の看護の提供が出来るように努めています。



脳神経外科は、脳内出血や脳梗塞などの脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷など突然発症する経緯から、緊急入院や緊急手術が必要となり、それまでの日常生活や社会生活が一変してしまいます。そして様々な後遺症を残しての退院を余儀なくされるケースがほとんどです。脳外科の定期手術日は、月曜日と木曜日、臨時手術もあわせると週に4～5件の開頭手術や血管内手術が行われています。



耳鼻咽喉科は、良性疾患も含め緊急入院や手術件数が多く、頭頸部の悪性腫瘍の受け入れ施設としては当院が千葉県内で最南端となる為、受け入れ患者数も多く、南総地域での当院の役割は大変重要となります。日常生活は自立していても手術や放射線治療、化学療法においてボディイメージの変化や失声などの機能障害が残るケースが多く、緩和ケアを踏まえた日常生活の自立と在宅に向けた支援が必要となります。耳鼻咽喉科の定期手術は水曜日と金曜日週に平均5～6件の手術が行われます。



耳鼻咽喉科領域の悪性腫瘍患者様に対しては、入院から外来を通して継続した**包括看護**を展開しています。病棟スタッフが退院後の患者様やご家族と継続的に関わり、自宅での状況を確認するなど、自宅療養における問題や不安を少しでも軽減できるように支援しています。

退院支援に向けた 多職種連携と地域医療連携

8階東病棟では、入院時から、退院支援に向けたチーム医療を展開しています。急性期からリハビリテーションが開始され、病状に応じて退院支援チーム、緩和ケアがんサポートチーム、栄養サポートチーム、褥瘡^{しよくそう}回診などの院内の様々な多職種合同の医療チームが介入し、カンファレンスを行いながらより良い医療と看護の提供ができるように協力体制を整えています。



患者様の意識状態や麻痺の観察・機能回復のための援助を食事や清潔の援助など、日常生活動作の再獲得に向けた援助を行い、わずかな回復にも患者様と喜びを分かち合い、一日も早い回復を願い入院から治療退院まで一貫して関わっています。

一人ひとりの患者様に、「この病棟に入院してよかった」と思ってもらえるような病棟を目指して、思いやりとスタッフの和を大切にしています。

(8階東病棟 河野 和子)

血液浄化療法センター開所後、2年を経過して

診療A棟の血液浄化療法センターは平成23年4月よりベッド数10床でスタートしており、平成25年6月現在ではベッド数25床で稼動しております。今回、センター開所から2年経過しており、透析治療に大切な水についてお話したいと思います。

透析治療と水との大切な関係 ー透析液の清浄化ー



透析液供給装置

透析治療にとって水はとっても大切な存在です。患者様にとっては、体重（水）がどれだけ増えたか、透析でからだから水がどれだけ抜けたかに関心があると思います。透析中の除水管理は我々の大事な仕事ですが、それにもまして透析液の安定供給は、臨床工学技士として最も重要な仕事の一つです。たとえば、4時間の透析で1人当たり120リットルの透析液（水）が必要です。一日に30名の透析を行う場合には3,600リットルもの水が必要になってきます。各装置の洗浄消毒などの水を含めると、全体ではとてもたくさんの水が必要です。したがって、水の安定供給が出来ない場合（震災等の影響で水道が使えない場合など）には透析治療をする事が出来なくなってしまいます。とにかく、透析治療と水とは深い関係があるため長く付き合っていかなければなりません。

透析液を作成する時には水道水を使用します。水道水は飲料水としては問題ありませんが、透析に使用すると色々な問題が発生してきます。水道水は水中の細菌を塩素で殺菌しています。当然、水中の細菌は死にますが、死骸が残ります。死骸が破損して菌体がバラバラになると、細菌の細胞に含まれるエンドトキシンという毒素が遊離し、これが水中に多く存在するようになります。

エンドトキシンが血液の中に入ると、悪寒、発熱、血圧低下などを起こします。大量に血液の中に入った場合、人によっては、ショック症状を起こすこともあります。透析液が十分に清浄化されていないと、このようなことが起こりうるわけです。



逆浸透装置

透析用の水は逆浸透装置という装置を用いて、水道水の中に含まれている小さなゴミや塩素、各種溶質を99%程度除去し、細菌の繁殖を抑えるために紫外線殺菌灯で殺菌してきれいな水を作成しています。このきれいな水を使用して透析液を作成しています。

臨床工学技士として毎月一回以上、各装置から水や透析液を採取してエンドトキシンの濃度や細菌の数を検査しており、患者様へ安心して透析をうけて頂けるように活動しています。

（臨床工学科 茂木 健）

君津中央病院附属看護学校

入学式

4月5日に入学式を行い、新たに38名(男子5名、女子33名)の新入生が入学しました。学校生活にもすっかり慣れ、5月1日に行なわれた新入生歓迎の体育大会も楽しく終わる事ができました。5月28日から30日にかけて、初めての病院実習を経験し、患者さまと接しながら、「看護師になる」という夢を実現する為に、日々の勉強に精をだして頑張っています。



入学式の様子

オープンキャンパス案内

オープンキャンパスを行いますので、受験するしないにかかわらず、多数の方に参加して本校を知っていただきたいと思います。興味のある方はぜひお越しください。なお原則、申し込み制となります。

第1回 7月27日(土)
第2回 8月4日(日)
時間 12:30 から 16:30 頃まで
(当日は 13:00 までにお越し下さい)

内容: 学校紹介、模擬授業、
演習体験、
在学生との交流、
進路相談など

持ち物: 上履き、筆記用具

いずれかを希望
して下さい

オープンキャンパス
演習体験(沐浴)



問合せ・申し込み: TEL 0438-36-1071(代)
内線(4850、4851)



コラム

君津中央病院 医療技術局

臨床栄養科 の おすすめレシピ

暑さに負けるな! にがうりでパワー全開!!



栄養価(一人分) エネルギー 350kcal
たんぱく質25g 脂質20g 塩分2.0g

うなぎとにがうりのチャンプルー

さっぱりとした食事ばかりだと、栄養が偏りやすくなり、体調を崩してしまいます。
今回はたんぱく質やビタミンA、D、E、鉄分が豊富なうなぎと、
ビタミンCがたっぷりのにがうりのスタミナ簡単レシピを紹介します。

作り方 ①材料は食べやすい大きさに切る。
②材料を炒め、調味料を加え、
汁気がなくなるまで炒める。

2人分

材料 うなぎのかば焼き…1串(約140g)
木綿豆腐……………1/2丁(約150g)
にがうり……………1/2本(約150g)
豆もやし……………1/2袋(約100g)
赤パプリカ……………1/2個(約80g)
調味料 醤油……………大さじ1
酒、砂糖……………各大さじ1
サラダ油

ちょこっとアレンジ

お子様には卵でとじて、
丼ぶりにするのも
いいですね♪



にがうりに多く含まれる
ビタミンCは、抗酸化作用や
鉄の吸収を助ける作用があり、
鉄分の多いうなぎとの
相性はばっちりです。
にがうりのビタミンCは加熱しても
壊れないのも嬉しいですね。
おいしく食べて、この夏を
乗り切りましょう!

スタミナ
ポイント



大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251

フィルムレス化実施1年を経過して

2012年2月1日、この日より大佐和分院ではX線検査やCT検査後の画像をフィルムで出力せず、モニターで診るようになりました。いわゆる、フィルムレス化です。

今やX線検査やCT検査画像のフィルムレスは当たり前であり、フィルムを出力している方が少数派ではないでしょうか。フィルムは過去のものとなりつつあります。

フィルムレスになったことで、診察のときにボタン一発で過去の画像と比較できるようになり、フィルムの保管場所まで探しに行く必要がなくなりました。また、新たにフィルムが発生しなくなったため、保管場所を確保する必要もなくなりました。

患者さまを他医院等へ紹介するときにはフィルムの貸出しをしていましたが、水濡れや二つ折り禁止等持ち運びに不便でした。

また、照会先医院等から紹介元へのフィルムの返却も必要でした。

現在はデータ用CDに画像データを保存し、患者さまにお渡ししています。CDの返却も必要ありません。

将来は、病院のコンピューターをネットワークで繋いで、画像データを各病院で共有できる日が来るかも知れません。そうなれば、CDも過去のものになってしまうでしょう。

乳がん検診早期受診のお勧め

大佐和分院放射線撮影室は、乳がん検診のマンモグラフィーを撮影することができます。

例年、検診終了間際の12月は大変込み合いますので早めの受診をお勧めします。

乳がん検診のマンモグラフィーは女性の技師が撮影します。

(放射線技師 山本 博教)



大佐和分院のマンモ撮影機

外来診察担当医表

(平成25年4月1日～)

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		備 考
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科・小児科	田中		田中		北湯口		田中		田中		桐谷医師 毎月の最終の 木曜日のみ
	寺林		北湯口		寺林		寺林		北湯口		
					三浦		桐谷				
循環器科		山本・松戸・関根 (交替)									
神経内科			藤沼								
外 科							朱				
整形外科			保住								
皮 膚 科				稲福							
泌尿器科					稲原						
眼 科	佐々木	佐々木	佐々木		佐々木	佐々木	佐々木		佐々木		
人間ドック					田中				山倉		

受付時間
午前 8:00～11:30
午後 12:00～15:00

診察開始時間
午前 9:00～
午後 13:30～ (皮膚科 14:00～)

国保直営君津中央病院大佐和分院
富津市千種新田710番地
TEL 0439-65-1251

編集後記



暑い日が続きますが、夏はこれからが本番です。熱中症にならないよう水分補給等の対策をしっかりやって、花火大会やバーベキュー等のイベントをフルパワーで楽しんで、夏を乗り切りましょう!!

(D.K.)

